

スリッターラインの改造・新設の決定について

当社は現中期経営計画（「中期経営計画 2020」）の戦略設備投資の一環として、川崎製造所（川崎市川崎区）内の薄板工場における精整設備の増強を図るために、既設熱帯用スリッターラインの改造と冷帯用スリッターラインの新設を決定いたしました。今回の設備増強は、生産対応力の強化および、今後の加工精度ニーズの高度化に対応するものです。

なお、本設備に関しましては、川崎市の「川崎臨海部産業競争力強化促進補助金」の交付を申請しております。

1. 投資概要

（1）熱帯用No.2 スリッターラインの改造

- ライン入側・出側の段取り作業などの効率化改造

（2）冷帯用スリッターラインの新設

- スリッターライン：最大4フィート幅
- 工場建屋増築：約1000㎡

（3）完成時期：2023年5月完成予定

- ※スリッター：薄板コイルをお客様の要求される幅に縦方向に切断（スリット）し、狭幅コイルに加工する設備

2. 期待効果

（1）生産能力向上

段取り作業の効率化を主目的とした既設ラインの改造、および自動・省力化設備を最大限に取り入れた新ラインの増設により、生産能力が約50%向上します。

（2）スリット品質の向上

最新の技術を備えた高精度なスリッターの導入により、多様化・高度化するお客様ニーズにも対応します。

（3）作業環境の改善

刃組など長年の経験と高度な技術を要する作業の自動化により、オペレーターの作業負荷が軽減します。

当社は今後も戦略設備投資による生産対応力の強化を図り、品質レベルアップによる顧客満足度の向上に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ：MPI プロジェクト（電話：044-271-3130）